

Rotary
District 2620

よいことのために
手をとりあおう



2025-26 年度 RI メッセージ
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ氏

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報



例会：毎週金曜日
会場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
TEL：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
TEL：054-646-3919 FAX：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2025-26 年度
会長：鈴木寿幸 副会長：桑原 茂 幹事：加藤智之 副幹事：杉浦 聡

例会 第 1625 回 早朝例会 第 1626 回 通常例会/小杉苑

ソング：君が代、奉仕の理想 ソングリーダー：増田陽子君

会長挨拶

鈴木寿幸君



皆さんこんにちは、本日も藤枝南ロータリークラブの例会にご出席いただきありがとうございます。本日、2月理事会が開催され地区関連の今後のスケジュールについて報告がありましたので少しお話をさせていただきます。

来月の3月22日(日)には、若林年度のガバナー補佐、会長幹事を対象とした「会長エレクトラーニングセミナー(PELS)」が、ここ小杉苑で開催されます。このセミナーの開催にあたり、実行委員長の早川さん、副実行委員長の松浦さん、総務部会長の佐野さん、実行委員の古川さんを中心に順調に準備が進んでおり当クラブからも10名程度の方に当日の奉仕をお願いし開催予定との報告がありました。また、4月26日(日)には、クラブリーダーシップ・ラーニングセミナー(地区研修協議会)をツインメッセで準備を進めており、当クラブの主管事業となりますので、実行委員会から協力依頼がありましたら、「はい。喜んで」と皆様の協力をお願いいたします。地区関連のお話は以上となります。

私の職業分類は、渡邊芳隆さんと同じ「ガス供給」ですので、本日は、どうしてもお話したい

ことがあります。本日は、「風呂の日」です。2月6日、日付の「ふ(2)ろ(6)」(風呂)と読む風呂合わせから。温泉、銭湯、家庭風呂など、日本独自のお風呂文化の魅力をさらに多くの人に知らせることを目的に、10年前の2016年(平成28年)に一般社団法人「日本記念日協会」により認定・登録されました。

身近すぎて、「お風呂は文化なんて思わない」かもしれないが、外国人が日本に旅行にきた時に銭湯や温泉に入ることを目的に来日する人もいます。海外からみれば、シャワーが主でバスタブを使っての入浴は少数派とのことです。湯船につかってゆっくりする日本式のお風呂は、「ほっとするほど素晴らしい体験」とのことです。日本人も外国人も「ほっとする日本のお風呂文化」を楽しむ日ですので皆さん本日は、温泉、銭湯、家庭の風呂で、日本独特のお風呂文化とお風呂の後の食事とおいしいお酒を楽しんでいただければ幸いです。

最後に本日の例会が、ご出席の皆様の新たな発見や気づきの例会になることを願っております。本日もどうぞよろしく願いいたします。



日夜看病してくれる人
すぐに駆けつけてくれる友人たち
義理のことも 儀礼の品もいらない
黙って手を握るだけですべてを分かち合える
あたたかい友達をつくらう
またとないチャンスをもたらすのだ



渡邊博文君

趣味特技は、皆様に自慢できるものはありませんが、小学校・中学校・高校と野球をやっていました。自分でも少しは人より上手じゃない

かと思っていましたが、中学から高校に進学するときに、上手な人は高校から野球のスカウトが来ます。同級生でもありましたが、自分にはありませんでした。これが現実でした。野球は好きですが、他が認めるほどの特技ではないことが証明されました。ちなみに、自分の娘は、テニスをしていました。テニスでは優秀な戦績でした。当然、県内外の強豪高校から、スカウトがきました。

しかし、高校に入学し、野球を続けました。ここで、特技がわかりました。私が、絶好調の時点で7打席連続ヒットを打っていましたが、たまたま試合で負けてしまいました。すると監督が、「だらしない、みっともない」と、代表して怒られました。また、高校の体育祭にて、リレーで当時の俊足を発揮して4人抜きをしました。先生から「みっともない」と怒られました。理不尽なことに耐えることができることが、特技と気づきました。こんなこともありました。お昼に近くのパン屋さんにパンを買いに行きました。そこで、担任の先生が、タバコを買いに来ていて鉢合わせしました。校則では、昼休みに外出禁止になっていました。先生から、誰もいない教室に呼ばれ「わかってるな、歯を食いしばれ、股を広げろ」と言われ、思いっきり胸のあたりをけられました。たかが、パンを買いに行っただけで、こんな理不尽にも笑って耐えました。

私の「憧れ」の趣味は、「読書」です。「趣味は、何ですか？」と聞かれて、「読書です」と言ってみたくです。先ほどの、「今週の一言」で鈴木健夫さんが、とても素敵でした。

あんなふうな発言は、普段から本を読み漁ってい

るからこそ、あのようなことが言えると思います。普段から鈴木健夫さんと話していると、知性と溢れんばかりの教養を感じます。鈴木健夫さんのようになりたいと思いました。

趣味を読書にちかづけたいと思います。商工会議所で、スコープという広報誌があります。そこに、江崎書店さんで推薦図書のコーナーがあります。何を読んでよいかかわからないので、これらを読んでみることにしました。そこで、分かったことがあります。自分には、ビジネス書籍ではなく、小説が読みやすく、あっていることがわかりました。

*「同志少女よ、敵を撃て」アガサ・クリスティ一賞受賞 本屋大賞受賞 逢坂冬馬著

*「木挽町のあだ討ち」直木賞受賞 山本周五郎賞受賞 永井沙耶子著

*「小説 8050」 林真理子著

これらは、多くの文献を調べ、参考にしています。当時の歴史・風俗や社会性を細かく描写しています。人の心の葛藤や苦悩、残酷さ、愛情、成長、友情、絆などが細かく描かれています。

読書が得意ではない自分でも、小説の中に引き込まれ、ワクワクドキドキしながらとても読書を楽しむことができました。

ほかにも面白い小説が多く紹介していただき、読書が楽しかったです。

また、皆様にもご紹介いたします。

これからも、読書楽しみ、知性と教養溢れる人になれるように続けてまいりたいと思います。

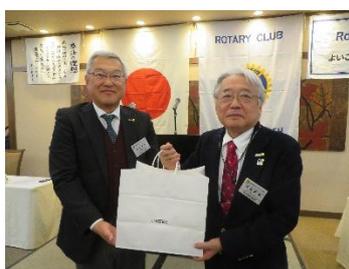




将東游題壁 积月性
 男児立志出郷関 男子
 が志を立てて郷里を出る
 学若不成死不還 もし
 学問が成就しないなら
 ば、死んでも帰らない
 埋骨豈期墳墓地 骨を
 埋める場所はどうして故郷の地だけであろうか
 人間到处有青山 世の中どこへ行っても死に
 場所はあるものだ

| 例会日 | クラブ行事 | 摘要 |
|---------------------|--------|------|
| 2/20(金) 第 1627 回 | 会員卓話 | 小杉苑 |
| 3/6(金) 第 1628 回 | IGM 報告 | 理事会 |
| 3/13(金) 第 1629 回 | 会員卓話 | 小杉苑 |
| 3/27(金) 第 1630 回 | 桜花鑑賞 | びく石山 |

おめでとうございます！



(担当/秋谷貴也君)